



# 長万部町地域おこし協力隊通信



今年は暑すぎる夏を経験し、外で作業をされていた方は大変だったのではないのでしょうか？ 季節は冬へと向かって行きますが大雪だけは勘弁してほしいものです。長万部に来て2年半が過ぎました。これから新幹線開発でどんどん工事が進んで行きますが、建物・道路以外にも私たちの意識を変えて行かなければいけないことがあるんだろうな～と思います。どんな長万部町になっていくのか想像しながら自分ができることを考え、行動したいと思います。

(山谷 公一)

## 《子ども食堂「おっちゃんこ」のこれまで…》



ボランティア4名で始めた子ども食堂「おっちゃんこ」ですが、地域の方々に支えられ、回を重ねています。子ども食堂を始めたのは、食を通じて地域の方々の交流出来る場所であったり、子どもや大人と一緒に過ごせる場所を作りたかったからです。世の中は便利な時代となり、携帯ひとつで世界中の人と友達になったりする事ができますが、身近で顔が見える・・・そんな関係も大切ではないかと思っています。食事は体を作るだけではなく、心のバランスに影響を与える基本的なことだと思います。食を通じての会話には、心が軽くなったり、笑顔が多くなったりする不思議な力があるものです。「おっちゃんこ」では、地元の野菜を可能な限り活用し、栄養とバランスを考え、提供しています。

日頃より、お手伝いや食材等の提供者のみなさま誠にありがとうございます。

## 児童発達支援事業所・放課後等デイサービスTouch(タッチ)

私は、障がいを抱える子どもの保育・療育に関する専門職種、児童発達支援管理責任者（児発管）をしています。児童福祉法に基づき子どもに合った支援内容を検討し個別支援計画書を作成、保護者との面談や連絡などが主な仕事です。

発達が心配な子どもにとって通うメリットとして、学校や家庭では出来ない経験が出来ることやコミュニケーション能力や社会性を学んだり学習能力が身につきます。デメリットでは、子どもにとって負担になる場合があります。環境に慣れるまで戸惑うこともあるでしょう・・・。大人の目線ではなく、子どもが楽しく通える場所のひとつとしてTouch(タッチ)をお考えください。

放課後等デイサービスは、サービスという言葉が付くためサービス業だと思われがちですが、サービスではありません。また、障がい＝苦手なことだにご理解ください。通所には必ず障害手帳や療育手帳が必要ではありません。将来、その子らしく生きる力を育てる＝親亡き後をどう生きるかを考え、療育していく専門家なのです。

もし、苦手が目立つ、気になる点がある等ございましたら、気兼ねなくご相談ください。

Touch 090-7006-3607 (山谷)

## 《介護予防運動教室》

健康運動指導士・介護予防運動指導員として、依頼があれば運動教室を実施します。

これまで、町内の会館やお寺さんで実施してきました。運動に興味があれば、子どもから高齢者の方まで一緒に体を動かしてみましよう。